

(株)ヒラキファーム (三重県伊賀市)

実証面積：15ha

実証課題名

多様な品種供給を可能にする中山間水稻採種産地向けのスマート採種技術の実証

構成員

(株)ヒラキファーム、伊賀ふるさと農業協同組合、(株)東海近畿クボタ営業本部 東海事業部、(株)日本農業サポート研究所、三重サセキ販売(株)、全国農業協同組合連合会三重県本部、三重県農業機械化協会、三重県農業協同組合中央会、三重県米麦協会、三重県



背景・課題

- 三重県における種子生産は中山間地が中心で、中山間地では小区画ほ場が点在し、種子生産に適するが生産効率は低い。
- 生産効率を改善できないのは、種籾生産に特有な手作業の労力負担があり、主食用米以上に精密な管理を必要とされることが原因。
- 後継者不足と高齢化から種子生産現場は限界に達しつつあり、スマート農業技術を確立し、新規参入できる土壌を育成することが急務。



本実証プロジェクトにかける想い

種子生産には精密で多労な管理が求められることから、新規参入はほとんどない。2年間の実証期間で、種子生産のスマート農業技術導入の指標となるデータを提供し、農業者のイメージする種子生産に対する敷居を下げることを目指します。

目標

- 実証生産者における
 - ・水稻種籾合格率 92%→100%
 - ・水稻種籾の生産コスト 1,049千円/10a→838千円/10a (▲20.2%)
 - ・水稻種籾の作業時間 19.1h/10a→12.5h/10a (▲35%)
 - ・種子採取にかかる所得率 42.6%→53.7%

実証する技術体系の概要

要素技術

- ①可変施肥システム付き直進キープ田植機、②多機能自動給水栓、③GPS ガイダンス付き水田除草機、④ラジコン除草機、⑤マルチローターなど

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「見られる！」ポイント		①	②	③	④	⑤						

①可変施肥システム付き直進キープ田植機

②多機能自動給水栓

③GPS ガイダンス付き水田除草機

④ラジコン除草機

⑤マルチローター

問い合わせ先

- ▶実証代表
- ▶視察等の受入について

三重県（農林水産部農産園芸課） 電話 059-224-2547
 三重県農林水産部農産園芸課 水田農業振興班 高橋
 TEL：059-224-2547